

第119回運営委員会概要 9月14日（金）18：30～21：30

- ◆会場：柏崎原子力広報センター 2F研修室
- ◆出席委員：新野・石坂・川口・佐藤（正）・武本（和）・前田運営委員・・・6名
（欠席：三宮・高橋（武）・竹内・徳永委員）
- ◆出席委員：高橋（優）・・・1名
- ◆オブザーバー：保安院／飯野所長・吉村検査官・熊谷検査官 エネ庁／磯部所長
東電／長野副所長・西田技術担当・佐野課長・椎貝副長
- ◆事務局：広報センター／須田業務執行理事・石黒主事

東京電力への視察（10月17日）について

〈東京電力〉発電所の概要、安全対策について取組み状況などを説明後、6号機の水密扉、貫通口。防潮堤の5～7号機、貯水池、電源車、消防車などを視察。その後、建設中の防潮堤（1～4号機側）展望台を見学後、質疑という予定を考えている。質疑の時間を30分にするか1時間にするかでスタートの時間が30分早まる。

〈議長〉新委員さんの視察に対応して、細かな質問もできるように質疑の時間を30分より1時間取りたいと思うがどうか。

（委員賛成）

〈事務局〉では、視察の案内とスケジュールを委員へ送付する準備をすすめたい。

平成25年度事業並びに委員改選に向けて

〈事務局〉来年度、地域の会が10周年を迎え、来期の予算計上時期に伴い、平成25年度の事業について協議をお願いしたい。

記念講演や記念冊子の発行など、また委員の改選に向けて考慮することなど。

〈議長〉委員の改選については、通常年内に方向性も決まり、予算付けをすることは無いと思う。記念冊子や記念講演などの希望が出た場合、予算付けは可能か。

〈事務局〉まずは方針を決めていただき、それによって事務局からお願いに行くことにしたい。

〈委員〉淡々と活動してきたので10年経ったからといって特別なことをするべきなのかは疑問がある。10周年をカムリにうたうのはどうなのだろうか。

〈議長〉予算を計上する都合上、事務局より情報をいただいた。10年経過はひと区切りであるので、拡大勉強会程度はできるのではないだろうか。今後考えていく内容としたい。

（委員了解）

次回以降定例会内容について（10月、11月、12月）

〈議長〉規制庁が19日に発足する。そのことについて説明してもらえる内容はあるか。

〈保安院〉組織が発足してそれから人事も決まってくるので、2週間後の10月定例会では、まだ内容までははっきりと決まっていないかもしれない。

〈議長〉10月定例会時点で決まっていることや今後の動きなどを話していただくのも良いと思うがどうか。また、2030年代に原発稼働ゼロが可能とするよう、という政府方針が示されたが、資源エネルギー庁からも説明をお願いしたい。

(委員賛成)

〈柏崎市〉前回からの動きの中で、パブリックコメントの結果や防災計画のことなどを報告したい。

(委員了解)

その他（「これからの柏崎とエネルギーを考える」シンポジウムについて）

〈議長〉事務局から委員さん宛に案内を送らせていただく。地域の会の方向性とも重なっているので、委員さんたちは議論に慣れていることでもあり、ぜひ皆さんから参加していただきたい。

視点56号内容について（第110回定例会分）

・事務局案をさらに委員で確認、細かな改善を行い校了。

〈事務局〉委員意見の中に、福島視察の感想を「視点」に全部載せてもらいたいと要望があった。誌面も少ないのでそれはとても難しいのだがどうしたらよいか。

〈委員〉内容はHPにアップされている。それを見てもらえばいいのではないか。

〈委員〉HPを見ていただけるようお知らせしてはどうか。

(委員賛成)

〈議長〉現地対策本部が8月1日に別の場所に移動したと知らせがあった。視察時の狭い室内の印象は視察の感想にも書かれていた。

〈委員〉視点の中で、現地対策本部が福島県庁から移動したことを写真のキャプションとして付け加えてはどうか。

(委員賛成)

〈委員〉福島視察研修の感想部分と4面のトピックスを入れ替えてはどうか。

〈委員〉研修の内容のあとに感想がくれば流れも良くなる。

(委員賛成)

【決定事項】

〈10月定例会タイムスケジュール（案）〉

18:30～19:15	前回からの動き（東京電力、規制庁予定、エネ庁、行政）
19:15～19:30	規制庁について説明（規制庁予定）
19:30～20:00	革新的エネルギー・環境戦略について（エネ庁）
20:00～21:00	質疑応答、その他

次回日程について

第112回定例会 10月3日（水）18:30～

第120回運営委員会・視察（東京電力内 防潮堤等）

10月17日（水）13:30～17:00視察
18:30～運営委員会